

アベ政治
自民党に付度

ふるい“自民党市政”はNO！

① 大型開発を復活
～三宮大開発＋第4人工島
安倍首相に「外国人にとって住みよい街になるよう取り組んでください」と言われ、久元市長は三宮巨大再開発や湾岸道路など大型開発を次々。震災で「凍結」した六甲アイランド南に空港を上回る人工島計画まで表明しました。

② 住民福祉の後退
～医療費無料の公約破棄
「住民福祉の増進」という市役所本来の仕事を投げ捨て、安倍内閣の骨太方針2015をうけ、市長は「子ども医療費無料」の選挙公約を撤回。これまで神戸を支えてきた高齢者から、無料敬老バスや祝い金をとりあげました。

③ 憲法擁護を放棄
～護憲集会の後援を拒絶
安倍内閣の民主主義破壊、憲法改悪の策動に市長は迎合。神戸市がこれまでおこなってきた憲法集会の後援を「(憲法擁護の集会は)中立性をそごう」として拒否しました。

久元市長は、安倍首相本人から推薦状を東京の自民党本部で受けました。この4年、“自民党政治”の持ち込みで、大型開発を優先し、福祉や憲法など大切な部分が歪められました。

神戸では、自民党市議5人も政活費詐欺で“自民政治”が末期症状に。腐敗した自民党と、予算に賛成する維新の党などに支えられ、“自民党市政”を押し進めているのが久元市長です。

市民と野党の共同で あたらしい市政を創ります。

沖縄・新潟に続き 仙台でも市民と共産・民進等が推す 共同候補が当選
神戸市でも 古い自民党政治をおわらせる 市民と野党の共同を
過去の市長選で託された思い、今度こそ実現を！

空港よりも住宅を。 95年阪神・淡路大震災以来の「大型開発よりも暮らしを応援してほしい」の願い
市政を変えよう。 64年間役所出身、その次は中央官僚の天下り。市長は市民から選ぶ

松田たかひこ「神戸改革」緊急提言



- ① 腐敗一掃で清潔な神戸を**
～政務活動費詐欺・自民市議は「告訴」し、身内に甘い体質は一掃
- ② 三宮一極集中再開発は凍結し、地元課題を優先**
～生活密着の公共工事で、9行政区のバランスとれた振興を
- ③ 子ども医療費無料化条例を2月議会に提案**
～現市長の「公約放棄」問題の解決、予算の0.2%で実現

神戸で「野党と市民の共闘」の先頭に立ってきた
松田さんでこそ、ブレずに不正に立ち向かえます

久元市政を支える与党で改革ができるでしょうか？

久元市長 の予算に	新社会	共産	維新	自民	公明	民進
	反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成

**市民にあたたかい神戸をつくる会は
市民＋野党共闘で市政を変えるチームです**

労働者、中小業者、医療・福祉、女性、若者、弁護士など19の団体と政党、9つの行政区の会で作る団体として、中学校給食の実現や国保料の値下げ、地域の商店や会館を守る運動など、市民のねがいの解決にとりくんできた確かな実績があります。

市民集会 9月21日(木) 18:30～ 勤労会館大ホール
事務所開き 9月25日(月) 18:00～ 中央区元町通7丁目3-3
(JR神戸駅から高架沿い東に徒歩4分)